

平成 20 年度インドネシア電気事業者（PT PLN）に対する現地セミナーの実施について  
平成 20 年 12 月 電力国際協力センター

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン（ASEAN）諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

インドネシアとの間では、平成 3 年度（1991 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成 4 年度（1992 年）からは「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 20 年 11 月には、第 17 回目の「現地セミナー」をインドネシアで開催いたしました。その概要は次の通りです。

セミナーの期間：	平成 20 年 11 月 11 日（火）～13 日（木）
セミナー開催地：	インドネシア バンドゥン市
インドネシア側機関：	インドネシア電力公社（PT PLN）
セミナーのテーマ：	変電設備の延命保守
日本側参加者：	専門家 2 名 （北陸電力株式会社および中国電力株式会社） 事務局 2 名（当調査会）

セミナーには、PLN 側から、本社の人材育成部門の幹部、変電設備の運用・保守に携わる専門家、技術者など計 63 名が参加し、双方の発表・報告に引き続き、活発な討議が行われました。

